

## 人間が大切にされる職場づくりを

10月26日(土)、近畿地協第8回定期大会が京都市北区の然林房にて開催され、代議員、役員など34名(委任状5含む)が参加しました。

岡野議長は「いまモノ言えぬ国づくりが進められている。地域金融機関も中小零細業者を支援する本来の役割から利益優先の経営に変わろうとしている。社会に影響を与えられる組織としてみんなの力で盛り上げていきたい。大会では1人でも多くの発言をしていただいて、今後の活動に役立てていきたい」と挨拶し、金融労連本部、地元の京都総評、京商連、政党代表の来賓の皆さんから、情勢をふまえた激励の挨拶を受けました。

### 労働組合だからできた！

討論では、「新人事制度導入について粘り強い闘いで制度を改善させた」「本部の厳しい締め付けのもとで、証拠を隠滅・改ざんするなど悪質化している不払い残業問題を機関紙と団体交渉で追及して是正させた」「結成6年目で統一要求日に春闘要求を提出するなど、ようやく皆さんの仲間入りができたと喜んでいる」「第二組合の中で、パワハラによって長期休業者が増えてき

ている。私たちの組合員から犠牲者がでないよう、引き続き、日常的な連絡・声かけを続けていきたい」「職場の上司が組合役員のため、いつも不払い残業を監視していただいております、とても感謝している」「人事制度が改悪され、翌年は賃金が上がったが、それ以降大幅に低下している実態などを、計数を示して追及している」



「職場で組合員は自分ひとりだけだが、アンケートに非正規の仲間が15人も協力してくれた。正行員は無関心を装い、非協力的だが、何もしないでいつまでも正行員でおれると思っているのだろうか」など率直な感想や職場実態が出されました。

「金融リスク商品の過剰なノルマ販売の実態」「組合ニュースで組合員の意識を向上させた」「賃金制度が改定された年は一時的に賃金が上がり、導入後下降線となる実態を分析した」などの実態や思いが語られました。

全議案が満場一致で採択され、新役員を選出し、最後に車谷副議長が閉会の挨拶と万歳三唱ではなく、ガンバロー三唱を行い閉会しました。

金融労連近畿地協結成以来、長きにわたり役員を務められた、富士野さんと浦野さんが本大会で近畿地協の役員を退任され、引き続き金融ユニオンの一組合員として活動されることになりました。

大会で選出された新四役は次のとおり(敬称略)

議長	岡野 展子(池田泉州銀行従組)再
副議長	福井 悦雄(京都北都信金従組)新
副議長	森 廉始(金融ユニオン・きのくに)新
副議長	松島 照男(金融ユニオン・大阪)新
副議長	車谷 薫(滋賀銀行従組)再
事務局長	阿部 正巳(京都北都信金従組)新

### 来賓としてごあいさついただいた方々

- 金融労連本部・田畑書記長●京都総評・辻副議長
- 京商連・久保田会長●日本共産党京都府委員会・倉林参院議員
- 祝電・メッセージをいただいた労組・諸団体
- 大阪医労連●大阪協栄信組労組●大阪自治労連
- 大阪労連●化学一般関西地本●関西勤労協
- 建交労関西支部●国労大阪地本●さわやか信金従組●自交総連大阪地連●静岡中央銀行従組
- JMIU大阪地本●JMIU大阪地本ダイキン工業支部●滋賀労連●生協労連大阪府連●全印総連大阪地連●全大阪消団連●全国一般大阪府本
- 全損保大阪地協●仙台銀行労組●第三銀行従組
- 大正銀行従組●大商連●金融労連中国四国地協
- 通信労組大阪支部●金融労連東京地連●奈労連
- 福保労大阪地本●金融労連北陸地協●南日本銀行従組●りゅうぎんBS労組

以上 31通 ありがとうございます。

事務次長 伊藤 宗孝(金融ユニオン・直屬)再  
※新は新任、再は再任

## 相次ぐコンプライアンス違反

阪急阪神ホテルズに端を発した食品偽装事件、みずほ銀行など金融機関の暴力団融資、JR北海道で頻発する脱線事故など、大企業の不祥事が連日報道されていますが、近畿の金融機関でも労働者に対する労働基準法・労働組合法を無視するかのようなコンプラ違反が相次いで発生しています。

### 「組合活動が評価のネック」だなんて！

①ボーナス面接で、上司から「組合費が高いがどうなのか」「活動費はあるのか」「組合員が少ないがどうしていくのか」「組合出張が負担になっていないか」との仕事の評価とは無関係の労働組合への支配介入を受け、きわめつけは、組合員から「人事考課のマイナス部分で何ですか？」との質問に上司は「組合の面がなあ」と明らかな組合差別発言を行ないました。

②新入社員に対して、「1年間をよく考えてから組合に入るように」などと人事部が指導。  
→ 本来、そのような組合への加入を妨害するような言動を監視し注意すべき立場の人事部が、自ら不当労働行為を行なったのでは、「会社ぐるみ」の不法行為と言われても仕方ありません。

③残業代のつかない管理職のオペカードを使用させ、残業の証拠隠滅、休日出勤に対する振替休日にも休みを偽装して、出勤させている「幽霊出勤」の事例顧客との時間外に及ぶ面談記録の時刻を改ざんして残業隠し、など悪質な不払い残業

④店舗統廃合の作業のため、休日出勤させておきながら「ボランティアで頼む」と平気で言う上司  
当該組合の代議員は近畿地協大会で次のように怒りをこめて発言しています。

「このような恥ずべき不当労働行為について、過去の争議和解時の経営者側の謝罪の意志・重みというもの、今の人事部に全く引き継がれていない、というか労働組合そのものについての理解ができていない。通達で『誤解を招くような』とか『組合から指摘され』等の表現からは、経営責任というもの全く感じられない。労使間の力関係の悪化が、このような横柄な経営者を作り出してしまっている。地域の労働組合や金融労連全体の問題として大きく広げてたたかっていききたい」

## 職場の矛盾 みんなの力で解決を

(金融ユニオンきのくに分会大会)

10月12日、和歌山県有田郡で、きのくに信金分会の第7回定期大会が開催され、組合員15人(昨年13人)が参加しました。

辻分会長は、合併後の経過にもふれて「職場でさまざまな矛盾や問題が発生してきている。組合結成の原

点に戻って、みんなの力で解決していこう」とあいさつ。

金融労連本部から参加した田畑書記長は「来春闘では、物価上昇に加えて消費税増税の可能性も高い。これまでどおりの賃上げ要求では生活は苦しくなるばかり。いろいろ忙しいかとは思いますが、労働組合に結集して大幅賃上げや労働条件の改善を実現してほしい」と連帯のあいさつを行いました。

大会では「振替休日の幽霊出勤を見て見ぬフリをして未だに改善されていない」「店舗統廃合の作業をボランティアでやってほしいと言われ、組合で追及して改善させた」「時間外手当はやった分申請しても良いが、人事部の受けはどうなるかわからない」など、いろいろな問題が出されました。年3回発行にとどまった機



関紙づくりへの投稿協力の依頼が森書記長から行なわれ、全ての議案が全員一致で採択され新役員を選出しました。

新三役は次のとおりです(敬称略)

分会長	辻	昇三
副分会長	川口	和洋・太田 典男
書記長	森	廉始

## 京都北都従組のなかまに 台風18号災害救援カンパを

9月15~16日に上陸した台風18号によって、京都北都の仲間の中にも家屋浸水などの被害が出ています。

花火大会での爆発事故に続いて、浸水被害に見舞われた京都府福知山市では、11月23日に全国から1万人のエントリーが予定されている「福知山マラソン大会」が中止になるなど、地元市民が受けた傷は大きいものがあります。金融労連では9月24日付文書で、全国の仲間へ「京都北都の仲間」への団体・個人を問わず災害救援カンパを呼びかけています。

送金口座

三菱東京UFJ銀行麴町(こうじまち)支店  
普通預金・No. 1110887

金融労連本部